

令和7年度 短期集中予防サービス 担当者ネットワーク会

埼玉県では、第9期高齢者支援計画の中で、全市町村での「生活機能を改善するためのプログラム（短期集中予防サービス）の実施を掲げ、令和6年度より県内市町村への研修会や伴走支援を進めています。その中で、市町村の担当者さんからは事業内容に関する悩みが多く聞かれました。そこで今回、各市町村での実情や悩みの共有、来年度の取り組みに向けた準備などの意見交換の場を企画しました。皆様のご参加を、お待ちしております。

日時 2026年1月16日（金）19:00～20:50

場所

対面・オンラインのハイブリッド開催

対面会場：大宮ソニックシティ 603会議室

情報
提供者

岡持 利亘（埼玉県リハビリテーション専門職協会）

古山 つや子 氏（武蔵台病院）

駒井 敦（霞ヶ関南病院）

対象

- (1) 埼玉県内市町村の「短期集中予防サービス」に専門職として参加している方
- (2) 本事業に興味のある県士会会員（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）

内容

- 趣旨説明
- なぜ短期集中予防サービスを創る必要があるのか？
- 市町村内チームビルディングとリハ職に求められ、できることを考える
- ディスカッション（可能な限り、対面でのご参加をお勧めいたします）

終了後、懇親会を予定しています。参加可能な方は併せてのご検討をお願いいたします。

申込み：<https://business.form-mailer.jp/fms/ed9c5451271709>

申し込み期限：令和8年1月14日（水）正午

お問い合わせ：一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会（担当：駒井）

E-mail：info@sarp.or.jp

